

会 議 録

会 議 名	年 月 日	場 所	記 録 者 名
第 3 回防災ネット連絡会	令和 5 年 11 月 30 日	早稲田公民館	*****
出 席 者 13 名			
【記録】			
1. 防災ネットの役割、意義、目的の再確認			
2. 情報共有 『わせだ防災プラン』の配布 防災かまどベンチ製作資料の配布			
3. 活動報告			
【自主防災】			
・10月防災かまどベンチ製作…中学生にも穴掘り作業に参加をしてもらい、地域・業者の方で 牛田東第三公園内に組み立て・設置			
【早小】			
・11/8 県一斉防災訓練			
・11/29 三年生が校外学習にて危険個所を確認し、防災安全マップ作成			
【早稲田中】			
・9月 三年生対象に全3回(計6時間)の防災学習 内容…自分たちでできる事をメインに具体的に考えながら議論			
・令和6年1月 一年生を対象に全3回(計6時間)の防災学習予定			
【東2町内会】			
・幹事会にて防災クイズと解説で防災意識の向上			
・老人会サロンにて防災講座 内容…“ライフラインの備えについて”をテーマに防災学習			
【早公民館】			
・9月 防災クッキング開催			
・11/19 ふれあい祭り開催…今年は第3公園も利用して防災かまどベンチお披露目 コロナ禍以来の飲食店出店や広響の演奏など内容が充			
・12/10 ぼうさい運動会予定…現時点で参加者が殆どいない。メルポコで参加者募る			
4. まちづくり推進部会報告			
【課題】 これから行ったほうが良いこと、やらなければならないことを具体的に列挙 ※挙がっている課題に対して意見交換、早稲田学区社協より意見と回答			
① 体の不自由な方を連れて避難ができない。横のつながりが必要			
・ 民生委員を通じて対策を行う必要がある			
・ 個別支援計画が作成できるよう要支援者としての登録をする			
・ 実際に移送方法をボランティアで対応するのはハードルが高いのが実情			
・ 青パトのような町内を巡回してくれる防災タクシーのようなものがあったら、利用しやすいのではないだろうか			

- ② 避難所(集会所・公民館)の停電対策をいかに進めるか
 - ・ 令和5年度に、集会所にもガスボンベで稼働する発電機を常備した
 - ・ 空調に関しては現時点では難しい
- ③ 健康な人を基準に避難所の準備がされている。高齢者、体の不自由な方の対策をいかに進めるか。
 - ・ 一度避難体験をしてほしい。実際してみることによって判断が付きやすい
 - ・ 避難所を家と同じ環境に整備をするのは現実的に不可能
 - ・ 令和5年度に広島市の防災の補助金を使用して、簡易ベッド5台購入
- ④ ペット同伴避難の対策推進、情報提供
 - ・ ペットの同伴避難は、集会所は基本的に受け入れ可能。公民館の館内はNG。
 - ・ ペット災害危機管理士の方を講師に、同伴避難対象者のワークショップ開催予定
- ⑤ 地震時に倒壊しそうなブロック塀、擁壁の認識促進
 - ・ 危険なブロック塀がどれだけあるのか、地域の方の協力も必要
 - ・ 皆で協力して確認する方法がないか、防災ネットで議論してみてもどうか
- ⑥ 大人の防災意識向上をいかに進めるか
 - ・ 小・中学生の保護者の方がどれだけ防災に関心を持っているかが不明
 - ・ 小・中学生は、防災学習をすれば高い反応を示してくれ、先生方も自主防勉強会を通じて地域の防災への理解が進んでいる
 - ・ 小・中学校の運動会など親子で大勢が集まる機会に、防災に関連付けた企画を組み込んでもらえないだろうか
 - ・ 保護者対象に防災についてのアンケート集計を行い、グラフ化された集計結果を共有して防災意識を高めていってどうか

5. その他

- ・ 個人でいつのタイミングで避難をするか、明確な基準(数値的な目安)を決めておく。
その基準を超えたら避難をする(注意報が発令されたら備蓄品、持ち出し品確認など)
- ・ 令和6年4月~~20日~~21日にコロナ禍以来の「学区運動会」開催予定
競技として防災運動会を検討中(面白いアイデア募集中)
- ・ 防災ネットの役割として、これからも課題解決に向けてアイデアを持ち寄り、意見交換をして
続けて発信していくことが大事

[次回防災ネット連絡会]

令和6年2月29日(木) 19:00～ 早稲田公民館 会議室